安来市立病院

地域連携室つうしん

No.37　2017年6月

平素より当院の運営に格別のご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。今年度は安来市立病院改革プラン開始の年となります。新院長のもと職員一同で改革プランに取り組みたいと考えております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

安来市立病院　地域連携室
担当：竹田・田中・加納・
中村・福間
予約受付時間　8：30～
17：00

新院長就任のご挨拶　：水澤　清昭

このたび、4月1日付けで安来市立病院院長を拝命いたしました、水澤です。私が当院に赴任してきましたのは平成9年4月で、今年で丸20年になります。一般外科はもとより消化器疾患や乳腺・甲状腺疾患の外科治療、また、肛門疾患さらには腹腔鏡下手術を中心に診療を行ってまいりました。その間医師会の先生方、各医療機関や介護・福祉の皆様には大変お世話になり厚く御礼を申し上げます。微力ではございますが、これからも全職員と協力し合って、安来市民の皆様から信頼される病院であり続けるように精進しますとともに、この地域の医療・保健・介護・福祉の連携や発展のために努力いたす所存でございますのでご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

新地域医療部長就任のご挨拶：　水田　正能

このたび、地域医療部長の役職を拝受いたしました。平成29年3月に作成された安来市立病院新改革プランでは、地域医療構想を踏まえた、地域包括ケアシステムの構築に向けて当院が果たすべき役割が明示されております。従来、当院が担ってきた救急医療を含んだ急性期医療、回復期医療、慢性期医療に加えて、今後は地域の実情に応じた在宅医療を含んだ地域医療への貢献が当院の目標とすべき事柄であると考えております。そのために当院の地域医療部の長として、職員とともに努力して参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

退職者からの挨拶：石田　玄

この度3月31日付けで安来市立病院を辞職いたしました。平成17年9月に着任以来11年間あまり連携室を通じ多くの患者さんを紹介いただき本当に感謝しています。神経疾患以外の患者さんを担当させていただくことも多くとても勉強になりました。当院での経験を糧に新任地におき

ましても患者さんファーストの診療に取り組む覚悟でございます。書面をもって御礼かたがたご挨拶させていただきました。

退職者からの挨拶：星野　由樹

平成 27 年 4 月に消化器内科医員として赴任し、2 年間当院で勤務させて頂きました。鳥取大学を卒業後、松江市立病院での初期研修を終え、医師として本格的な第一歩を踏み出したのが当院でした。在任中は多くの患者さんをご紹介いただき、検診異常から終末期医療まで、幅広い分野での診療に携わらせて頂きました。患者さんの高齢化に伴い、多く既往や併存疾患を抱えておられる方、老老介護などこの地域ならではの社会問題を抱えておられる方など様々であり、目の前の病気を治すことだけでなく、全人的な観点から医療を行う事の重要性を強く認識し、そういった医療を提供出来るよう努力して参りました。至らぬ点も多々あったと存じますが、少しでもこの地域の医療を支えるお役に立てていたのであれば幸いです。
平成 29 年 3 月を持って退任させて頂き、4 月からは山陰労災病院で勤務致します。当院で学んだこと糧により一層精進する所存です。この 2 年間無事に勤め上げることができましたのも、当院の先生・スタッフの皆様をはじめ、医師会の先生方、各医療機関の皆様、すべての皆様のご支援ご指導頂いたお陰と心から感謝しております。
今後ともこの地域の皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます

看護の日を開催しました。

看護部では 5 月 17 日（水）看護の日のイベントを行いました。
今年は「安来のおじ」をお招き、一日看護部長として院内を見学いただきました。外来前ロビーでは健康チェックコーナーにも立ち寄られチェックを受けられました。また、1F の FAX コーナー横ではトーク&ライブショーを開催し、心に染み渡る歌声やおもしろいトークに多数の患者様、ご来場者の皆さんに楽しんで頂けたと思っております。（看護部次長：添田）

≪ 安来市立病院基本理念 ≫
人を大切に、よい医療・やさしいケア・ 安心を提供できる病院を目指します。